

平成30年度近畿府県合同防災訓練実施結果

1 目 的

災害対策基本法および福井県地域防災計画に基づき、防災関係機関が協力して迅速・的確に応急対策が実施できるよう、訓練会場の特色を活かした実践的な防災訓練を実施する。また、併せて住民の防災に対する意識の高揚を図る。

今年度は、テクノポート福井を主会場に、近畿府県合同防災訓練を実施し、大規模複合災害への着実な対応として、実動部隊による実践的な訓練と石油コンビナート等での消火訓練を実施し、また、陸路・海路・空路と多様な手段による物資搬送訓練、4市町において住民避難・誘導訓練を実施した。

2 日 時 平成30年11月 9日(金) 9時00分～
11月10日(土) 7時00分～12時30分

3 場 所

①緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練

実施日時：平成30年11月 9日 終日
平成30年11月10日 午前

実施場所：テクノポート福井、永平寺河川公園、福井県消防学校、北陸新幹線高架橋、
福井市沿岸部 等

②福井県総合防災訓練

実施日時：平成30年11月10日 午前
実施場所：テクノポート福井、永平寺河川公園 等

③福井県石油コンビナート等総合防災訓練

実施日時：平成30年11月10日 午前
実施場所：福井国家石油備蓄基地、福井港

④関西広域応援訓練(実動)

実施日時：平成30年11月10日 午前
実施場所：敦賀市総合運動公園 等

4 主 催

総務省消防庁、福井県、福井県消防長会、関西広域連合、
福井市、あわら市、坂井市、永平寺町

5 訓練想定 嶺北北部における大雨および地震による複合災害を想定

○1日目（緊急消防援助隊訓練の想定）

嶺北北部を震源とする地震により、緊急消防援助隊が参集し救助活動を実施

○2日目（福井県総合防災訓練等の想定）

嶺北北部沿岸部を震源とする地震により、自衛隊他各防災機関が参集し救助活動を実施

6 参加機関 210機関（約2,000人）

（1）国の行政機関

中部管区警察局福井県情報通信部、北陸総合通信局、敦賀海上保安部、東京管区気象台福井地方気象台、近畿地方整備局、近畿地方整備局福井河川国道事務所、近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所

（2）自衛隊

自衛隊福井地方協力本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10飛行隊、陸上自衛隊第372施設中隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、航空自衛隊第6航空団

（3）警察関係

福井県警察本部、坂井西警察署、各市町防犯隊

（4）応援県

石川県、富山県、岐阜県、奈良県

近畿2府7県合同防災訓練関係

福井県、京都府、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県

（5）消防関係

福井県消防長会、嶺北消防組合消防本部、福井市消防局、大野市消防本部、勝山市消防本部、鯖江・丹生消防組合消防本部、永平寺町消防本部、南越消防組合消防本部、敦賀美方消防組合消防本部、若狭消防組合消防本部、嶺北消防組合あわら消防団、自主防災組織、(公社)福井県消防協会

京都府消防、金沢市消防、堺消防、三重県消防、四日市市消防局、四日市消防、神戸市消防局、大阪市消防局、大津市消防局、徳島市消防局、奈良県および奈良市消防局、和歌山市消防局

（6）医療関係

(一社)福井県医師会、(一社)坂井地区医師会、(一社)福井県歯科医師会、(公社)福井県看護協会、日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター、福井県赤十字救護奉仕団、永平寺町赤十字奉仕団、福井県無線赤十字奉仕団、赤十字飛行隊福井支隊、福井県立病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、福井大学医学部付属病院、福井勝山総合病院、公立丹南病院、市立敦賀病院

(7) 交通運輸関係

福井県倉庫協会、(一社)福井県トラック協会、日本通運(株)福井支店、(一社)日本自動車連盟、えちぜん鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)金沢支社福井地域鉄道部、中日本高速道路(株)金沢支社、西日本高速道路(株)関西支社

(8) ライフライン関係

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTフィールドテクノ北陸支店、(公財)日本公衆電話会、(株)NTTドコモ北陸支社、ドコモCS北陸(株)、KDDI(株)北陸総支社、ソフトバンク(株)、北陸電力(株)福井支店、(一財)北陸電気保安協会福井支店、(一社)福井県電業協会、福井県管工事業協同組合、(一社)坂井郡建設業協会、(一社)福井県LPガス協会、福井県高圧ガス地域防災協議会、(一社)日本コミュニティガス協会近畿支部福井県防災会、関西電力(株)原子力事業本部、日本原子力発電(株)、(独)日本原子力研究開発機構

(9) 各種団体

日本郵便(株)、北陸地方非常通信協議会、福井県災害ボランティアセンター連絡会、福井市社会福祉協議会、永平寺町災害ボランティアセンター連絡協議会、福井県石油業協同組合、(株)福井銀行、NHK福井放送局、福井街角放送(株)、(株)日立国際電気、大塚製薬(株)、セツカートン(株)、福井県民生活協同組合

(10) 地元地区関係

福井市、坂井市、あわら市、永平寺町

7 参加車両等 車両 _____台

航空機____機(県防災航空隊、県警航空隊、陸上自衛隊、近畿地方整備局、赤十字社)

8 主な訓練項目

(1) 大規模複合災害への着実な対応訓練

①実動機関(自衛隊・警察・消防)による実践的な訓練

㊦海路・空路による消防部隊の投入訓練 【海自ひうち】【陸自チヌーク】

㊧ブライント形式による実動部隊が連携した救出救助訓練

(ブライント訓練箇所数の増加〈1カ所→16カ所〉、各訓練内容のレベルアップ)

㊨新幹線高架橋および木造密集地での現地訓練

・列車橋梁事故救出訓練

(福井市中藤新保町)

・木造密集地消火訓練

(福井市白方町)

②防災情報の収集・伝達・共有訓練

㊦ドローン協会等と連携した映像情報収集・伝達訓練

㊧災害情報共有システム(D-NET)を活用した訓練

(机上に投影された地図に手書きペンにより災害情報等を直接入力でき、その情報を複数の端末で情報共有可能なシステム)

③石油コンビナート等での火災を想定した消火訓練 等

㊨大容量の送水・放水能力を有する機材を使用した消火訓練

【消防ドラゴンハイパー・コマンドユニット】

・タンカーの火災消火訓練、福井港内での流出油処理訓練

【海保艦船えちぜん・あさぎり、海保へりみほづる】

(2) 多様な手段による物資の搬送訓練

㊩陸路に加え、海路・空路による物資搬送訓練

【海自ひうち】【海保えちぜん】【陸自チヌーク】

・物資の受入、避難所への搬送

【県トラック協会】

(3) 地震および豪雨に対する住民避難・誘導訓練

区分	福井市	坂井市	あわら市	永平寺町
参加人員 (地区)	130名 (河合地区)	100名 (春江東地区)	2,500名 (全域)	1,270名 (永平寺地区)
訓練内容	・要配慮者の 避難誘導訓練 ・車中泊対策等 の訓練	・災害図上訓練 ・応急救護訓練	自主防災組織毎 の各種訓練	・要配慮者、外国人の 避難誘導訓練 ・自主防災組織による 避難所開設・運営訓練

(4) 災害対策本部運営訓練

①訓練想定に合わせた図上訓練

- ・災害情報インターネットシステムを活用した被害情報集約訓練
- ・緊急時初動班参集訓練

9 訓練を通じた課題等

※今後、国や参加関係機関の意見を集約し、取りまとめを予定